新潟大学　人を対象とする研究等倫理審査委員会　オプトアウト書式

①　研究課題名	Dual energy CT による肺潅流血液量の経時的変化の検討
②　対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
2009 年 9 月から 2018 年 3 月までの間で肺塞栓＋下肢パターンで登録された 1449 人の患者のうち Dual-energy CT で撮影が行われ急性肺塞栓と診断、経過観察の画像評価がおこなわれた 139 人の患者。	
③　概要	
Dual energy CT は 2 つの異なる管電圧で撮影を行い、得られる CT 値から物質を同定することができます。これを利用し造影剤に含まれるヨードの分布から肺潅流血液量（ Lung perfused blood volume : lung PBV ）を示す画像を作成することが可能です。肺塞栓の診断への利用も行われ既存の肺血流シンチ検査と良好な一致率が見られると報告されています。しかし、血栓の局在や分布と lung PBV の経時的な変化を観察した研究は乏しく、治療前後でどのような変化をしているかはわかっていないため本研究を計画しました。	
④　申請番号	2018-0423
⑤　研究の目的・意義	Dual energy CT での肺血流評価については上記のように時間経過でどのような変化を示すかなどの不明瞭な点があります。検査の解釈や評価方法について検討するための基礎的なデータを得られる可能性があります。
⑥　研究期間	倫理審査委員会承認日から 2025 年 3 月まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	当院電子カルテ上に保存されている CT の画像データを使用します。使用するデータは匿名化を行います。学会や専門誌などへの発表に使用する場合がありますが、個人が特定できる情報は公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	CT 画像、検査日時の情報、治療内容
⑨利用の範囲	新潟大学　放射線診断科
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学　放射線部　准教授　堀井陽祐
⑪お問い合わせ先	放射線医学教室　平田哲大 TEL：090－4068－4252 E-mail ： n18b124c@mail.cc.niigata-u.ac.jp